

科目ナンバー： 研究・CNS：MB1013／助産：MmB1013

授業コード： 6620000100

講義科目名称： 病態生理学

英文科目名称： Pathophysiology

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	1・2学年	2単位	選択 CNS必修 助産師必修
担当教員			
◎石田和子、石井角保、籠島充			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 30時間		
	【担当教員】			
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】
	◎石田 和子	新潟県立看護大学	317	kazukoi@niigata-cn.ac.jp
	石井 角保	同上	321	sishii@niigata-cn.ac.jp
	籠島 充	上越総合病院		
	【本学の科目区分】 共通基盤分野			
	【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】			
	研究	○		
	CNS	◎		○
	助産	◎	○	

到達目標	1. 高度実践看護師として、ケアとキュアの融合に基づく卓越した実践能力の向上を目指し、対象の治療・療養課程の管理・調整と回復支援に必要な病態生理学の知識を述べることができる。 2. 知識を基盤とするエビデンスに基づいたアセスメントを行うことができる。
------	--

授業概要	本科目では、人体の正常な機能が異常をきたし調整能力が破綻して生じる疾病のメカニズムと身体の状態を理解する。正常な臓器や組織・細胞の機能をもとに、疾患の発症から進行あるいは回復、治療による病像の推移などを理解する。また、地域や臨床で遭遇する頻度の高い疾患の病態生理の理解とエビデンスに基づいたアセスメント能力を高めるために、事例検討とディスカッションを行う。
------	--

授業計画	1	授業内容 授業形態：講義 学修課題：免疫学① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 事前学修：シラバスを読んで学修目標・課題・内容を確認して授業に臨む。 事後学修：授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 備考：石井
	2	授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：免疫学② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討 事前学修：第2回の授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：石井
	3	授業内容 授業形態：講義 学修課題：血液疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 事前学修：シラバスを読んで学修目標・課題・内容を確認して授業に臨む。 事後学修：授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 備考：石井
	4	授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：血液疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討 事前学修：第3回の授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：石井
	5	授業内容 授業形態：講義 学修課題：神経疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 事前学修：シラバスを読んで学修目標・課題・内容を確認して授業に臨む。

6	<p>事後学修：授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 備考：石井</p> <p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：神経疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討</p> <p>事前学修：第5回の授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：石井</p>
7	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：内分泌・代謝疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討</p> <p>事前学修：シラバスを読んで学修目標・課題・内容を確認して授業に臨む。 事後学修：授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 備考：石井</p>
8	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：内分泌・代謝疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討</p> <p>事前学修：第7回の授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：石井</p>
9	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：呼吸器疾患① 学修内容：基礎疾患の解説</p> <p>事前学修：事前配布資料を活用して呼吸器疾患の病態をまとめ、プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：籠島</p>
10	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：呼吸器疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討</p> <p>事前学修：事例を用いて疾患の病態のアセスメントを行い、プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：籠島</p>
11	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：循環器疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討</p> <p>事前学修：事前配布資料を活用して循環器疾患の病態をまとめ、プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：籠島</p>
12	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：循環器疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討</p> <p>事前学修：事例を用いて疾患の病態のアセスメントを行い、プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：籠島</p>
13	<p>授業内容 授業形態：講義 学修課題：消化器疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討</p> <p>事前学修：シラバスを読んで学修目標・課題・内容を確認して授業に臨む。 事後学修：授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 備考：石井</p>
14	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：消化器疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討</p> <p>事前学修：第13回の授業中に提示された症例を読み、指示された課題に取り組む。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：石井</p>
15	<p>授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：腎・泌尿器疾患① 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討</p> <p>事前学修：事前配布資料を活用して腎・泌尿器疾患の病態をまとめ、プレゼンテーション資料を作成する。</p>

	<p>事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 備考：籠島</p> <p>16 授業内容 授業形態：講義・討論 学修課題：腎・泌尿器疾患② 学修内容：基礎疾患の解説および事例検討 患者の事例を用いてディスカッション形式で検討 事前学修：事例を用いて疾患の病態のアセスメントを行い、 プレゼンテーション資料を作成する。 事後学修：授業の復習をもとに事前学修の内容を修正する。 指定課題についてのレポートを作成する。 備考：籠島</p> <p>17 授業内容 授業形態：演習 学修課題：複雑な病態を呈する事例の検討 学修内容：事例を用いたグループ討議 事前学修：看護師の視点で事例を分析し、事前レポートを作成する。 事後学修：ディスカッションをもとに事前レポートを修正する。 備考：石田</p>
事前・事後学習	授業計画参照
評価方法、評価基準	到達目標1～2に対して、レポート50%、出席状況20%、プレゼンテーション及び演習20%、課題分析能力10%により総合的に評価する。 課題分析力では、高度看護実践を常に意識して学修しているかを含め評価する。
テキスト	浅野嘉延、吉山直樹編：看護のための臨床病態学 改訂5版，南山堂，2023.
参考図書・資料等	ハマール&マクフィー：疾患の病態生理学：臨床医学入門 原書7版，丸善出版，2019.
受講、課題、資料配布等のルール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業計画の詳細については、どこかで通知する。</li> <li>・プレゼンテーション資料を事前に各自で作成し、全受講生および担当教員の分の資料を持参する。</li> <li>・授業で配布された資料等は、自己学修目的のみに使用することとし、他者への譲渡やSNS等での公開を禁止する。</li> </ul>
教員からのメッセージ	事前学修とディスカッションでの積極的な取り組みを期待する。
オフィスアワー	メールによる事前申し込み要